

法人単位事業活動計算書

(自) 平成 30年 4月 1日 (至) 平成 31年 3月 31日

(単位：円)

(単位：円)

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収 益	就労支援事業収益	6,638,679	6,566,334	72,345
		障害福祉サービス等事業収益	52,301,364	59,157,933	△ 6,856,569
		経常経費寄附金収益	264,000	250,000	14,000
		サービス活動収益計 (1)	59,204,043	65,974,267	△ 6,770,224
	費 用	人件費	42,025,288	39,768,235	2,257,053
		事業費	3,741,951	4,000,238	△ 258,287
		事務費	7,737,746	7,579,780	157,966
		就労支援事業費用	6,217,764	6,374,663	△ 156,899
		減価償却費	586,980	598,273	△ 11,293
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 301,499	△ 301,499	△ 0
サービス活動費用計 (2)		60,008,230	58,019,690	1,988,540	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		△ 804,187	7,954,577	△ 8,758,764	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	4,328	6,778	△ 2,450
		その他のサービス活動外収益	658,587	593,348	65,239
		サービス活動外収益計 (4)	662,915	600,126	62,789
	費 用				
		サービス活動外費用計 (5)	0	0	0
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		662,915	600,126	62,789	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		△ 141,272	8,554,703	△ 8,695,975	
特別増減の部	収 益				
		特別収益計 (8)	0	0	0
	費 用				
		特別費用計 (9)	0	0	0
特別増減差額 (10)=(8)-(9)		0	0	0	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		△ 141,272	8,554,703	△ 8,695,975	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		36,196,909	27,642,206	8,554,703
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		36,055,637	36,196,909	△ 141,272
	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)		0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)		36,055,637	36,196,909	△ 141,272